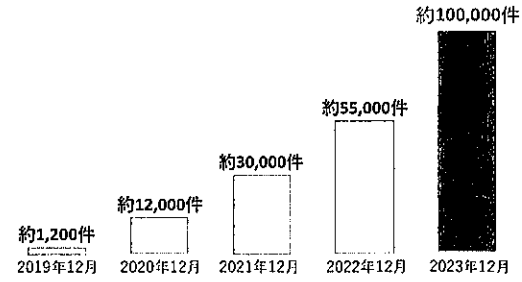


5、7日に開かれたオートアフターマーケットにおける講演で、(株)KINTO(キント)の曾根

KINTOの累計申込み数の推移



※2023年1月に新型コロナウイルスの取扱いを開始以降、さらに成長が加速

原由梨部長が「車販の新しい潮流と今後の展望」を話す。また「新車は我々が、お客様の納車先となる全

トヨタディーラーから車を仕入れてリースする。キントでもディーラー各社の売上に貢献できる」と説明した。

また「新車は我々が、お客様の納車先となる全

国トヨタディーラーから車を仕入れてリースする。キントでもディーラー各社の売上に貢献できる」と説明した。

電動化でビジネスチャンス

またレスポンス編集長の三浦和也氏は、IAAEで「自動車メーカーの動向とアフター市場への影響」を講演し、約400人が公聴した。主な内容は次の通り。

再エネ拡大が至上命題

脱炭素とEV普及、水素の話題を伝えた。脱炭素では再生可能エネルギー

再生の発電コストは急激に下がっており、地産地消における普及の可能性はあるが、再生は電気

再生の発電コストは急激に下がっており、地産地消における普及の可能性はあるが、再生は電気

UDトラックディーラーで初6年目迎える女性営業

UDトラック道東釧路支店 藤井 詩子 主任



藤井主任

○：『女性営業第1号として、上手にいった前例があると言われるようにしたい。そのためには心身健康で

働き続けることが大切。間もなく入社して丸5年、今年初めて営業の後輩が入ってくるので、もつとレベルアップしたい。仕事は好きなので、UDですつと働きたい」と語る。

○：親や親戚の多くが教師だったため、教師の仕事は理解しているが大学3年の時、民間の企業、特に営業職

に興味を持ち、また小学生の頃からトラックや重機などの大きな車が好きだったことから、UDトラック支店

しかし「営業課長など上司が相談に乗ってくれ、男性営業と同じように育ててくれた」ことで、壁を乗り越えることができた

終わろうとしていた3月で、新規で開拓した初めてのお客様だった」という。

【略歴】

(ふじい・うたこ)さん、2019年北海道教育大学釧路校卒。同年UDトラック道東入社。大型免許の資格を有し、自分で運転して納車や架装業者までトラックを運ぶ。小学校教諭と特別支援学校の資格を持つ。趣味は温泉巡り。北見市生まれの27歳。

あおいおいニツエ自動車研究所の技術監は「OBD検査と検査及び車検整備」をテーマにeekクロス車を持ち込みながら整備の手順や

電動車の

EVは

普及の可能性を。脱炭素は今、迫られており、



水素が燃料では先日、R-Vが発大型車の燃料電池車とのコンセ、世界的にあり、火力発電の素を混ぜたハ